

まちのわだい

まちのイベントや地域のお話をお届けします。



▲ Wの喜びを報告に訪れた具志川中学校の生徒と関係者

具志川中学校男子卓球部と、中学ハンドボール沖縄選抜のメンバー津波武士君と上原弘也君らが優勝報告のため市役所を訪れました。「第15回JOCジュニアオリンピックカップ2006」で見事日本に輝いた沖縄選抜の津波君(具志川中3年)は「全国レベルのプレーを見て刺激を受けた。今後の練習に活かしたい」と語ってくれました。また、同校男子卓球部は「第7回全九州卓球選手権大会」県予選で優勝、鹿児島県で開催する全九州大会への派遣が決まりました。

具志川中W(卓球・ハンドボール)の喜び報告

1/23



勝連双葉 2連覇達成

1/24

▲ 大会2連覇を果たし報告に訪れた勝連双葉チーム

1月4日市石川野球場で開催された第17回中部地区学童軟式野球新人大会(県野球連盟中部支部学童部主催)で、勝連双葉が見事二連覇を達成し、知念恒男市長と前門幸雄教育長を訪れ、優勝の報告を行いました。準決勝までの5試合を失点2という素晴らしい試合運びで勝ち進み、決勝では美里オリオンズを10対0で完勝しました。

交通安全でダブル受賞報告 2/5



▲ 緑十字銀章と感謝状をダブルで受賞し喜ぶ金城芳雄・竹子夫妻

地区安全協会長などを歴任し、交通安全活動に通算41年間尽力されたことなどが評価され、警察庁と全日本交通安全協会から緑十字銀章が送られた金城芳雄さんと内助功労者として感謝状が贈られた妻竹子さんが知念恒男市長を訪れ、喜びの

ダブル受賞報告を行いました。

知念市長は金城夫妻のダブル受賞に「受賞おめでとうございます。今後も頑張って頂き後輩育成もよろしくお祈りします」とお祝いの言葉を述べました。

ママさんバレー初優勝&全国大会出場報告 1/30



▲ 初優勝と全国大会を喜ぶLINEの選手たち

市体育館で開催されたママさんバレーボールの第2回ローソンカップ(12月16日~17日)で、初優勝したLINE(うるま市)チームの監督、選手、関係者が優勝報告に知念恒男市長を訪れました。同大会決勝では昨年の8月コザ信金杯の初戦で敗れた相手ANGELを2-1の大接戦で破り初優勝を果たしました。また3月の北九州での全国大会への出場も決まっています。

具志川市老連 1/12

第33回レク・第29回カチャーシー大会



▲ 大いに盛り上がったレク・カチャーシー大会

具志川市老人クラブ連合会(高江洲肇会長)は、うるま市復帰記念会館にて恒例のレク・カチャーシー大会を開催、日頃の練習の成果を披露しました。

なかでも、女装姿でカチャーシー大会に出場した天願清流会の徳田英三さんは「自費で作ったカンパで踊りました。優勝してビックリしています」と満面の笑顔で喜びを語っていました。

地域の防犯力 1/28



▲ 150人が参加して行われたソフトボール大会

地域の大人たちが結束力を高め、防犯や子どもたちの事件・事故防止に目を向けようと、高江洲中学校区のPTAや各字、うるま署が参加する初めての新春ソフトボール大会が開かれました。

会場の高江洲中グラウンドには、寒空の下約150人の参加者が集い、スポーツを通して地域や世代間の交流が行われました。大会後は豊原公民館での親睦会も行われ、地域の安全を自分たちの手で守ろうと活発な意見交換が行われました。